

平成29年4月23日執行  
飯能市議会議員一般選挙

# 飯能市議会議員候補者選挙公報

飯能市選挙管理委員会

## あなたのために！ 街の中へ 暮らしの中へ

- 段階的に子ども医療費無償化を実現（中学3年まで）
- 子どもインフルエンザ予防接種無料化  
推進・実現（中学3年まで）
- 公園に健康遊具を設置
- 女性消防団「は組」の設立

## 夢ある飯能のために

- ☆子育てしやすい街づくり（チャイルドファースト社会）の構築
- ☆妊娠相談・検診から産後ケアを一括してできる窓口を推進
- ☆有償ボランティア活用で地域包括支援システムを構築
- ☆地域に沿った地域交通（デマンド交通・コミュニティバス）の推進

●昭和26年1月 北海道生まれ ●芦別工業高等学校卒業  
●飯能市議会議員5期 ●飯能市議会副議長



公明党公認  
**まっはし 律子**

## 安心と絆のある地域社会実現のために

いっしょにたくましい飯能(まち)を創りましょう。

- 行政に民間の経営手法を導入**
  - 簡素で効率的、戦略的な行政経営へ
  - PFI方式など民間活力の導入
  - 市民が参加しやすい行政に
  - 市民と行政の役割分担を明確にして、協働活動の推進により負担の削減
- 次代を担う子供たちへ**
  - 歴史と伝統文化を尊重し、きめ細やかな教育行政の推進
  - 待機児童の解消を目指し、駅前保育所や認定こども園など保育施設の拡充
- 雇用機会の拡大**
  - 新規企業の誘致や創業の支援
  - 若者から中高年の雇用機会を拡大し、活躍できる社会へ
- 都市基盤の整備**
  - 区画整理、道路、歩道、上下水道の整備を促進し、人やすしいコンパクトシティの街へ
  - 老朽化が進む公共施設の維持管理の計画的な推進
- 地元農林業・商工業の活性化**
  - 地産地消を促進し地元産品、観光資源の開発を支援
  - ふるさと納税活用による地元産品、観光資源の開発を支援
- 安心と絆のある地域社会**
  - 健康づくり、医療、介護、認知症予防対策の充実
  - みんなで助け合いを支え、地域福祉の充実
  - 誰もが安心して暮らせる「ノーマライゼーション」社会の実現



加 無所属  
**かわく 弘貴**  
ひろたか

※詳しくは、かわく弘貴公式ホームページをご覧ください。 <http://www.h-kawaku.jp>

## 「待機児」ゼロに！

県水を減らして「おいしい飯能水」を守ります

- 「子どもインフルエンザ接種」無償化の実現
- 「新生児B型肝炎ワクチン」定期接種化を推進
- 「リフォーム補助金制度」助成拡充（他世代同居）
- 「空き家バンク制度」創設を推進

1955年秋父市生まれ。第一保育所保護者会、一小・西中PTA役員、飯能民商婦人部長、飯能市議6期24年。現在、厚生文教・都市計画審議会委員。家族：夫・2男1女、大河原在住。



日本共産党  
**金子とっしえ**

## 希望が、ゆきわたる飯能市へ。

- 「子育て世代包括支援センター（ネウボラ）」を推進
- 重度心身障がい者の医療費窓口払いの改善
- 避難所の耐震化と機能強化
- 防犯LED化を民間委託で整備促進

●昭和41年9月 飯能市生まれ（50歳） ●飯能南高等学校卒業  
●飯能市議会議員1期（公明党支部長） ●議会運営委員会副委員長



公明党  
**くりはら 義幸**  
よしゆき

## 「発展可能性都市」飯能をめざし頑張ります 女性と子供と高齢者に優しいまち！をめざします

- 難門取組み**
  - ①「私道」開発指導事項で作られた「舗装」下水道「水道」維持管理費ゼロに
  - ②下水道処理区域の拡大を図り下水道普及率アップ
  - ③農業振興地域（精明地区）放棄地・集積化・所得増・企業誘致（圏央道）
  - ④宮沢湖へのテーマパーク・メッセと共同で宮沢・阿須ムーミン・魅力ある公園へ
  - ⑤元加治駅南口の早期開設（内沼県議）
- 高齢者**
  - ①高齢者の課題・高齢者目録で
  - ②「未来館」建設「子供」シニアが遊び学ぶ
  - ③安価で入所の介護付有料老人ホーム建設月額（16万・17万）
- 女性**
  - ①学童保育待機ゼロに
  - ②保育所入所待機ゼロに近く
  - ③おもひの無償化
- 子供**
  - ①医療費軽減の拡大
  - ②学校給食費軽減1/2へ
  - ③教育力学校・家庭・地域でUP
  - ④子供インフルエンザ無償化ゼロに
  - ⑤双柳小学校空室調設備改修工事



無所属 七十六歳  
**むり とっしえ**

## 民進党公認 連合埼玉推薦

- 飯能を強く、やさしいまちへ～安心安全のまちづくり～**
  - 「都市のインフラ」を再整備し、お年寄りから子どもまでが暮らしやすいまちへ
  - 「緑のインフラ」を整え、誰もが気軽に自然を楽しめるまちへ
- 野生動物の管理～自然との共存共栄～**
  - 獣害対策を強化して農業被害を防ぎ、動物と人間が共存できる街をつくりたい
  - 狩猟文化の後継者を育成し、行政が責任を持って野生動物を管理していきます
  - ジビエ（野生鳥獣の肉）を使った郷土料理の振興をはじめ、農業の6次産業化を推進します
- 公正公平な市政運営～市民が主役のまちづくり～**
  - 多種多様な市民活動を推進し、市民との対話を大切に行政を実現します
  - 市内で働く人の労働条件を底上げするため、公契約条例の制定を推進します



民進党公認・連合埼玉推薦  
**高橋 みちお**

## 住環境の整備で 住みよい街づくり

区画整理は下水道優先で 地域の公共交通網の整備を

- 「子どもインフルエンザ接種」無償化の実現
- 「新生児B型肝炎ワクチン」定期接種化を推進
- 「リフォーム補助金制度」助成拡充（他世代同居）
- 「空き家バンク制度」創設を推進



日本共産党  
**滝沢 たくみ**

## 車に乗れなくても 安心して暮らせる飯能市に

- 「子育て世代包括支援センター（ネウボラ）」を推進
- 重度心身障がい者の医療費窓口払いの改善
- 避難所の耐震化と機能強化
- 防犯LED化を民間委託で整備促進



日本共産党  
**新井 たくみ**



平成29年4月23日執行  
飯能市議会議員一般選挙

# 飯能市議会議員候補者選挙公報

飯能市選挙管理委員会

### 子育ての選択肢を拡充（子育て中の母として）

- 民家や店舗、公共施設で保育ママやベビーシッター制度を活用
- 保育設備効率化による、既存保育園の算定床増設で保育定数増強
- クーポン導入で子育て世帯数増、全子育て世帯に公平な税配分を
- ファミリーサポートサービスを企業委託で改善、利用しやすい事業に

### 身を切る改革（民間の常態を行政へ）

- 議員定数を先進自治体並みの16名に削減、議員歳費・経費削減
- 議員視察を必要最小限に大幅削減
- 政治倫理条例で口利き防止、議会中継拡大で説明責任担保
- 市業務の民間開放と見直し、関連団体廃止で人員と経費を削減

### 教育改革（元高校教師としての現場経験から）

- 学校選択制で指導力、学力へ経営努力を促し、公教育を引き上げ
- クーポン導入で民間参入増、放課後に良質な教育サービスを拡大
- 教員資格者を配置し部活や会議、事務を分担、教員は教育に専念
- 教員評価に子供や親等の第三者評価を導入、頑張る教員を応援

### 飯能の中小企業・NPOを全力応援（中小企業経営者として）

- 飯能での地域密着型ビジネスの経験を活かし、中小企業のネットワークを構築
- 保護犬・保護猫の里親支援制度、不妊手術助成等のNPO活動を活性化
- 近隣自治体一体での観光ツアー、データセンター、CCRC等誘致による地元産業への波及効果確保、地域経済向上
- 情報通信分野裾野企業の事業所開設で、雇用を創出、法人市民税、固定資産税の1%増

### 健康3倍はんこの「健康・美容スタジオの運営実績から」

- 事業経営実績から、体操事業・食生活改善を導入、健康寿命延長路上喫煙禁止条例、禁煙治療助成等、ルールによる公害対策を
- 特定健康診査・特定保健指導を民間優良企業並みの実施率へ改善
- 予防や生活不活発病対策、運動や食の継続した健康維持制度を用い、未病対応を制度化。疾病完治や自立支援による要介護度を改善
- ジェネリック医薬品利用率80%の早期達成、介護サービス卒業40% 後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険への歳出増率抑制



さかい  
えつこ  
日本維新の会 公認

プロフィール 神戸生まれ、かに座、AB型 龍谷大学哲学科卒業 Beauto飯能スタジオ経営 (株)リラクティブライフ代表取締役  
元高校国語科教師、元ラジオパーソナリティ、小池百合子政経塾1期生、日本会議議員  
家族：娘(小学生)、サビ猫(野良猫を保護) 坂井えつこ ホームページ：http://sakaietsuko.net

## もっと住みたいみんなの飯能へ

住民満足度を高め、誰もが住みたいと思える街づくりを実現します

- 1 子育てしたい飯能へ**  
「豊かな心の教育を」  
～いじめ・虐待から守ります～  
◇ 幼少期からの「豊かな心」の教育  
◇ 教育機関、行政一体で問題の芽を早期に摘み取り  
◇ 皇親制度支援整備  
「保育・学童・放課後対応」  
～子育て世代のニーズに応えます～  
◇ 待機児童問題の解消  
◇ 空き教室の活用と運用  
◇ 発達支援学童の充実  
◇ 放課後見守りボランティア支援
- 2 住み続けたい飯能へ**  
「支え合いで介護医療費を削減」  
～地域福祉をもっと充実します～  
◇ 2世代&3世代家族の暮らし応援  
◇ 入院・通院時のペット一時預かり  
◇ 福祉センターの送迎バス活用と運転ボランティアのサポート  
「都市基盤設備で暮らしやすく」  
～暮らしの下地を整えます～  
◇ 区画整理、安全な道づくりと下水道整備で住環境の向上を推進  
◇ 元加治駅「南口」開設
- 3 訪れたい飯能へ**  
「飯能の観光を本気で変えます」  
～観光客目線で街をつくります～  
◇ 市内観光案内所の見直し  
◇ 整備された、山・川・トイレ  
◇ インバウンド対応  
◇ 商業活用の仕組みづくり  
「もう一度、森林文化都市宣言」  
～森林・文化を活かします～  
◇ 既存の自然・建物を整備し活用  
◇ 「はんこのうまみ」支援  
◇ 景観を保つための条例づくり



無所属・新人・42歳  
関田  
なおこ

原市場出身、加治在住で三世代家族を支える主婦 関田なおこ 検索

## 7つの方策で元気なまちづくりに取り組んでいます

- 1 企業誘致や観光で元気なまちづくり**  
経済の活性化を。若い年齢層の人口増を
- 2 みんなで支え合う福祉のまちづくり**  
地域ぐるみで、お互様の支え合い、見守りを
- 3 環境を大事にするまちづくり**  
みんなで守る飯能の自然。自然科学の展示館開設を
- 4 道路整備で安全快適なまちづくり**  
歩行者や自転車、通学路の安全確保を
- 5 市民のための行政改革のまちづくり**  
プロセスの分別収集廃止で八千万円の経費削減を
- 6 郷土文化、芸術を育てるまちづくり**  
飯能の郷土愛が育まれる教育を
- 7 大人も子供も参加するまちづくり**  
まちづくりは、大人も子供も参加、地域一体で



鳥居のぶあき  
無所属 六十六歳

## だれもが「安心・安全・快適」に暮らせるために!!

- 都市基盤整備を推進し、住環境の改善・向上に取り組み、市民満足度アップを図ります。
- 待機児童ゼロを目指し、不安のない子育て、虐待・いじめのない環境づくりに取り組みます。
- 自主財源の確保と雇用の確保が期待できる土地利用や、企業誘致の推進を積極的に図ります。
- 高齢者の知識や技術を地域で発揮できる場の創出に全力で取り組みます。
- 自然災害から市民の生命財産を守るため、危機管理の充実で全力で取り組みます。
- 森林資源と自然環境を活用した、真の「森林文化都市」を目指します。
- 景観法制度を活用したまちづくりを推進し、まちなかに元気を取り戻します。

### 一生懸命がんばります！

新井しげはるのプロフィール  
昭和28年6月 飯能市岩沢に生まれる 前 飯能市副市長  
昭和47年3月 埼玉県立玉川工業高校土木科卒業 元 国土交通省総合評価方式による品質確保に関する懇談会委員  
昭和47年4月 飯能市役所入所 主に土木・都市計画部門に従事 元 飯能市建設部長  
平成25年2月 飯能市役所退職 元 飯能消防団第6分団1部部長  
現 明治神宮崇徳会飯能支部事務局長



あらい  
しげはる  
無所属

## 公約!! 「飯能市の制度・仕組みの改革」

- 子育ても福祉も制度・仕組みの改革により成し遂げられます。
- 隠れ貧困、貧富の差も現行制度の歪みから生まれています。
- 市民の力を結集し、目に見える制度・仕組み改革を実施します。
- 最初に、選挙公営制度を廃止し、市民のための選挙にします。
- 市民8万人による成功体験が、次の改革に繋がります。

- ★子育て支援、教育の充実
- ★つながりを持てる社会の構築
- ★福祉、介護の充実
- ★多様性を受容できる社会の構築
- ★医療環境の整備と充実
- ★国連のSDGs(開発目標)に沿った活動

飯能市に住んで20年 福島県いわき市生まれ  
〔主な学歴〕福島県立磐城高等学校卒業/京都府立大学 農学部 農芸化学科 卒業/京都府立大学大学院 農学研究科 修士課程 修了  
〔主な職歴〕杏林製薬(株) 中央研究所/グレン製薬(現あすか製薬) 研究開発本部/ユーシーピー(株) 医薬開発本部



ながやま  
たかし  
(五十七歳)

# 4月23日(日)は 飯能市議会議員一般選挙の投票日です

## 貴重な一票を大切にしましょう

期日前投票期間：4月17日(月)～4月22日(土)  
時間：午前8時30分～午後8時  
場所：飯能市役所1階101会議室

飯能市選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。)

